

「荒尾市民病院・総合医養成プログラム」

①研修開始時期

○平成23年4月

②養成プログラムの名称と概要

1 標準コース 研修期間 3年

病院総合医希望者、または専門医からの転向・Uターン・新規開業などで、地域のかかりつけ医を考えている医師
広範囲の研修希望者

1年目:救急4ヶ月→選択診療科8ヶ月

2年目:選択診療科12ヶ月

3年目:希望診療科6ヶ月→病院総合医6ヶ月

選択診療科:

救急・循環器内科・代謝内科・血液内科・消化器内科・腎臓内科・呼吸器内科(外来中心)

外科・脳神経センター(外科・内科)・整形外科・形成外科・泌尿器科・産婦人科・小児科(外来)

放射線科・麻酔科・眼科(外来)・皮膚科(外来)・緩和ケア(外来)・健診・地域医療

から自己選択、事前に研修計画提出

1. 救急・内科系各科・外科・整形外科・脳神経センター・小児科・地域医療は、総合医の性格上、必須
2. 選択診療科の研修期間は、各科1～3ヶ月とする
3. 選択診療科において外来のみの診療科は同一研修期間(1～3ヶ月)に複数選択可能
4. 専門分野は省略可
5. 3年次の希望診療科は、未研修科または、再研修希望科で研修期間は各科1～3ヶ月とする
6. 病院総合医研修中は外来中心だが、必要・希望に応じて入院患者のフォローも可
7. 地域医療は、連携病院である鴻江病院で行う

2 リフレッシュコース 研修期間 最短8ヶ月

専門医からの転向・Uターン・新規開業などで、主に地域のかかりつけ医を考えている医師

救急3ヶ月→希望診療科3ヶ月+α→病院総合医2ヶ月

1. 希望診療科は、研修期間は各科1～3ヶ月とする
2. 希望研修内容に応じて、希望診療科期間の延長は可能
3. 総合医研修中は主に外来中心となるが、必要・希望に応じて入院患者のフォローも可

③プログラムの研修期間

- ・標準コース(総合医希望者):3年
- ・リフレッシュコース(新規開業等):8ヶ月

④想定される研修受講者像

○後期研修医、内科認定医、フルタイム勤務が困難な医師、専門医から総合医を目指す医師、新規開業を考慮中の医師

⑤受講後の就業について

○いずれのコースも研修修了後は、引き続き、当院病院総合医または、希望診療科でスタッフとして勤務も可能。他医療機関も可能

⑥当院のプログラムのアピールポイント

- ・東北唯一の基幹型臨床研修指定病院で、県内でも歴史と実績のある救急、高度医療を提供してきた総合病院であり、質の高い医療を研修できる
- ・ある程度フレキシブルな研修プログラムとなっており、必須科目以外は、研修したい科・研修期間を自由に決定できる
- ・地域医療研修では、在宅・訪問診察についても研修できる
- ・研修修了後は、引き続き、当院病院総合医または、希望診療科でスタッフとして勤務も可能
- ・希望により外科総合医(外科専門医)養成も可能
- ・当院は伝統的に診療科間、コメディカルスタッフとのコミュニケーションが良好で、医局もアットホーム、働く上でストレスが少なく、医師のリピーターも多い
- ・有明海に面した、広々とした立地環境にあり、気候もよく、近隣に西日本最大規模の遊園地、そのほか、ショッピングセンターなどもあり、交通の便も良好、快適な生活環境
- ・院内託児所、快適な医師住宅提供など、福利厚生も充実
- ・所在地:熊本県荒尾市荒尾2600番地
- ・診療圏:有明保健医療圏(2市4町)荒尾市・玉名市・玉東町・長洲町・南関町・和木町
- ・病床数:274床
- ・診療科目:内科、小児科、循環器内科、外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、整形外科、リハビリテーション科、産婦人科、放射線科、呼吸器内科、脳神経外科、眼科、消化器内科、神経内科、形成外科、血管内科、代謝・内分泌内科、腎臓内科、神経放射線科、救急科、病理診断科、疼痛緩和内科
- ・基幹型臨床研修指定病院、地域がん診療連携拠点病院、救急告示病院、地域産科中核病院
第二種感染症指定医療機関、熊本県脳卒中急性期拠点病院、熊本県急性心筋梗塞急性期拠点病院

⑦当院のPR

⑧問い合わせ先電話番号、担当者名

荒尾市民病院 総務課 江田 TEL:0968-63-1115(内線511) FAX:0968-63-1189